

2014年12月5日
新日鐵住金株式会社

大分製鐵所熱延工場 累計生産量 2億トを達成

大分製鐵所熱延工場は、2014年12月4日に累計生産量（スラブ処理量）2億トを達成しました。1971年11月の営業運転開始以来43年の歳月をかけての記録達成となります。熱延の単独ラインでの2億ト達成は国内初となります。

（1億ト達成は1995年12月）

熱延工場は、大分製鐵所の銑鋼一貫体制の先駆けとして、最初に商業生産を始めた工場です。世界最大級の製品幅約2,200mm、重量45トの製品が製造可能な大型設備と、高速（時速約90km）かつ連続したハイピッチ圧延により、世界最大級の生産能力を有しています。

熱延工場では、自動車・建材・家電・エネルギー分野等で使用される熱延鋼板、冷間圧延メーカーや他製鐵所で生産される冷延鋼板・表面処理鋼板の原板、光地区の鋼管工場向けの素材を製造しています。これらの製品は国内にとどまらず、世界中の数多くの国々に出荷されています。

熱延工場は、これまで大型生産設備の特徴を活かした高効率生産技術の向上に取り組み、2013年3月には月間生産量62万8千ト、2013年度は年間生産量670万トの、工場としての新記録を達成しています。

今後も、世界一の生産性と製造実力を追求し、高品質の製品を安定的にお客様に届けてまいります。



（お問い合わせ先）総務部広報センター Tel : 03-6867-2135

以上